

9月21日は世界アルツハイマーデー 9月はアルツハイマー月間です

国際アルツハイマー病協会が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓発を実施しています。また、9月を「アルツハイマー月間」と定め、全国各地で啓発活動が行われています。認知症にはその原因となる病気により、さまざまな症状が出てきます。アルツハイマー病は、認知症を引き起こす病気の一つです。

市では、認知症になっても安心して暮らし続けることを目指し、下記の取り組みを行っています。

◆認知症ガイドブック(認知症ケアパス)

「いつ・どこで・どのような医療・介護サービスや福祉サービスを受けられるか」などの情報が書かれています。

※公共施設や医療機関などで配布しています。



◆認知症カフェ

認知症の人やその家族など、どなたでも気軽に立ち寄ることができるサロンです。

◆認知症地域支援推進員(地域包括支援センターに配置)

認知症をより身近なものとして理解する活動や、認知症の人やその家族を地域で支える仕組みづくり、医療・介護サービスなどにつなぐ連絡調整など、さまざまな役割を担っています。

◆認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームのチーム員(医療・福祉の専門職)が、認知症が疑われる人や認知症の症状で困っている人の自宅を訪問して相談に応じ、病院受診や介護保険等のサービス利用、家族への支援等を行います。

◆認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族の「応援者」となるサポーターを養成しています。

◆認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーターのステップアップを目的とした講座を実施しています。

認知症に関する漫画を配布しています

県が作成した認知症に関する漫画です。

小学校4年生程度を対象と想定した「にんちしょうって何?」、認知症になった本人の目線から描く「認知症本人編」、認知症の人への望ましい対応方法を描く「認知症対応編」の3種類を、地域包括支援センターまたは下記で配布しています。

※漫画はA5サイズです。

※認知症以外のテーマもあります(全11種類)。詳しくは下記までお問い合わせください。

問い合わせ 長寿いきがい課高齢者支援担当(1階⑤番窓口)



認知症関連本の展示・貸し出し

※上記漫画の配布もしています。

期間 9月30日(水)まで

場所 市立図書館 ☎985-5121

ご長寿おめでとございます

9月21日(祝)は敬老の日です。敬老の日は、長年にわたり社会に貢献されてきた高齢者の皆さんに感謝し、長寿をお祝いする日です。

この日にちなんで、市内にお住まいのご長寿上位10人を紹介します(令和2年8月21日現在)。

また、9月には、国民の祝日である「敬老の日(9月の第3月曜日)」のほか、老人福祉法に基づく「老人の日(9月15日)および「老人週間(9月15日~21日)」があります。これを機に高齢者に感謝の気持ちを伝えてみませんか。

問い合わせ 長寿いきがい課高齢者支援担当
(1階⑤番窓口)

氏名	年齢
早水 ミキ さん	106歳
村杉 ユミ さん	104歳
和田 文子 さん	104歳
吉田 アイ さん	103歳
林 濱子 さん	103歳
菅野 キヨノ さん	103歳
野崎 田鶴 さん	103歳
古屋 さよ さん	103歳
中村 八重子 さん	102歳
氏名非公表	102歳

※生年月日順に掲載しています。